参考資料１－２

知床五湖登録引率者養成・登録・更新フロー

2016.2ver.

①登録引率者新規養成研修（座学・実践研修、インターン、自主引率等）
②既存の登録引率者への研修（シーズン前研修、ヒグマ遭遇ケーススタディミーティング）

新規養成者または受験資格が無い場合

応募要件：制度の趣旨・目的に賛同し、引率者としての活動意思があるもの。
研修費用：10,000 円

◆　面接・オリエンテーション：5月
・要件確認、制度背景・概要説明
◆　危機管理研修
・危機管理マニュアル、引率責任の説明

◆　ヒグマ対処法研修：5月中旬（1日）
・ヒグマ対処法に関する講義
・現場でのシミュレーション・訓練
◆　利用コントロール運用研修：5～6月
・五湖地上遊歩道体験（1日）
・運用ルールの解説
◆　インターン研修１：5~7月
・ヒグマ期の五湖ツアー同行（2又は4回）
◆　インターン研修２：5~7月
・ヒグマ期のＦＨの受付業務補助（1日）
◆　自主引率：5~10月
・ヒグマ期の五湖以外での引率（0～8回）
・植生保護期の五湖での引率（0～8回）

研修修了者登録（有効期間３年間）：10月
注：引率者登録試験受験機会は３回

既存の登録引率者の場合

引率者研修（毎年実施）

目的：引率者個人スキルおよび制度のレベルアップを目指し、情報共有およびケーススタディを定期的に行う。
＊引率登録者全員が下記研修に必ず参加

● **4月：シーズン前研修**
- 遭遇避難時のシミュレーション
- ヒグマの状況、各種ルールの最終確認

スキルアップ研修（5～10月）（任意）
- 他の登録引率者引率ツアーに同行
- 五湖現場地理研修

＜合同研修（ヒグマ遭遇ｹｰｽｽﾀﾃﾞｨﾐｰﾃｨﾝｸﾞ）＞
● **6月：シーズン中研修**
- ヒグマの繁殖期を前に情報共有
- 遭遇事例のケーススタディ
- ルールや運用に関する意見交換

● **10月：シーズン後研修**
- 遭遇事例のケーススタディ
- ルールや運用に関する意見交換

①

②

引率者登録試験：毎年秋（10,11月）に実施。翌シーズン引率希望者全員が受験
受験資格：
・当該年度の新規養成研修修了者
・当該年度の登録引率者のうち、当該年度のシーズン前・中・後の研修の受講者（更新者）
・過年度の引率登録の未更新者のうち、当該年度のシーズン後研修の受講者
・過去３カ年の新規養成研修修了者のうち、当該年度のシーズン後研修の受講者
・過去２年以内に普通救命救急講習又はそれに準ずる講習を受講していること
・翌年度のシーズン前・中研修を受講すること
試験項目：①筆記試験（全員受験）
（制度・ルール、ヒグマ生態、地理、道具等）
②実地試験（当該年度の引率規定回数 20 回以上の登録引率者は免除）
（ヒグマ遭遇回避術、避難時行動）
試験料：3,000 円

試験不合格者
・新規養成研修は３カ年有効
・登録実績は無期限有効

引率者登録
予約システムへの登録・予約受付

引率実績なし・未更新
・登録実績は無期限有効

運用規定順守状況の確認 ◀▶ **ヒグマ活動期引率**